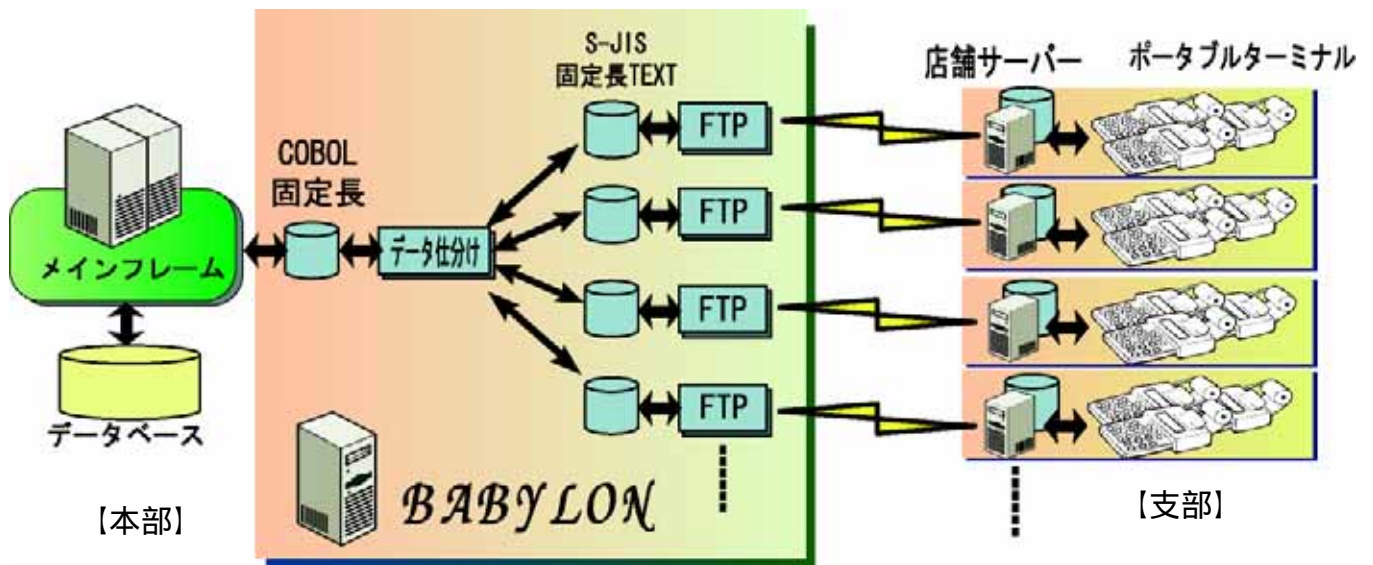


BABYLON 事例集

4. データ仕分け事例

メインフレームから多くのサーバーに向けて、それぞれ別ファイルを転送したり、あるいは受信するのは管理が大変です。

BABYLONではファイルの特定項目の値によって、ファイルを分割する機能をデータ仕分け機能と呼んでいます。



これは、本部と各支部(20カ所)の間でファイルを集配信する事例です。データの支部コードでファイルを分割して、ファイルを圧縮後それぞれのサーバーにFTPします。店舗サーバーからは4種類のファイルをBABYLONサーバー宛に送ってくるので、その4つがそろった時点でメインフレームへ送信します。

この事例では支部が20カ所ですが、今後の新設などがあってもスクリプトの修正のみで対応が簡単になります。

また、送信前に圧縮をしていますので、フレームリレーの回線でも最短時間で送信できます。圧縮も「自己解凍形式」ですので、BABYLONが無くても解凍できます。